

プログラムは電力供給状況により変更となる場合がございます。何卒ご了承ください。

6月16日(木)

S1発表時間(9:20~10:29) S2発表時間(13:10~14:22) S3発表時間(16:10~17:19)
 特別講演 (11:35~12:10) 特別講演 (15:30~16:05)

S1		
S1-1	水銀ガス評価手法をもちいた 紋込み調査の効果評価	大谷晴啓・千田善秋(DOWAエコシステム)
S1-2	安山岩及び粗粒玄武岩における自然由来重金属等の溶出事例	細野哲久・門間聖子・久木原峯隆・佐保亮輔(応用地質)・船水義一・佐藤貴之(国土交通省 東北地方整備局 能代河川 国道事務所)
S1-3	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた鉛土壌汚染の原因判定	上野俊洋(栗田工業)・是永久美(栗田総合サービス)
S1-4	蒸発過程における重金属移行抑制に関する基礎実験	高石万理・大石徹(日鉄環境エンジニアリング)・伊藤洋・門上希和夫(北九州市立大学)・安藤彰宣(旭化成ジオテック)
S1-5	ふっ素汚染土壌の溶媒洗浄施工事例	片桐章・武田都・武島俊達(アステック東京)・小笠昌史(アステック)
S1-6	溶媒洗浄工法の適用性試験 ふっ素汚染土壌に対する検討	武島俊達・岡見智章・岡野英樹・森本辰雄(アステック東京)・和田信一郎(九州大学農学研究院)
S1-7	ナノ粒子化した金属カルシウムによる重金属の溶出抑制	奥田哲士(広島大学環境安全センター)・M.S.Reddy(Ramky Enviro Engineers Ltd)・崎田省吾・三苫好治(東立広島大学 生命環境学部)
S1-8	全シアン汚染地下水の酸化剤による分解特性について	川端淳一・河合達司(鹿島建設技術研究所)・君塚健一・吉岡成康(三菱化学東京研究所)・桐山久(東邦ガス)
S1-9	蛍光X線透視分析装置による汚染土壌中の有害物質の存在形態分析	丸茂光美・小野木有佳(産業技術総合研究所)・野々口稔(東電設計)・細川好則(エクスレイプレジション)
S1-10	都市周辺に人為的バックグラウンドとして存在する鉛粒子	高階義大(洛菱テクニカ)
S1-11	サイト環境リスク評価モデルSERAMによる土壌汚染サイトの健康リスク評価の ケーススタディ	田中宏幸・奥田信康・佐々木哲男・原元利浩・中島誠・リスク評価方法検証部会(土壌環境センター)
S1-12	ダイレクトブッシュテクノロジーを使用した詳細調査および浄化設計	安原雅子・小林裕一・山内仁(アイ・エス・ソリューション)・佐藤秀之(ランドコンサルジュ)
S1-13	高濃度VOCs汚染土の原位置嫌気微生物分解技術の研究	緒方浩基・四本瑞世(大林組技術本部技術研究所)
S1-14	海外における複合VOCs汚染土壌・地下水対策の事例報告(その2)	篠原誠・椎根大・岸正博(AGCエンジニアリング)
S1-15	植物油由来促進剤のVOC微生物分解評価	北詰昌義・塩尻大輔・野口俊太郎・近藤敏仁(フジタ)・Richard L. Raymond, Jr(Terra Systems, Inc)・Toru Chino(Pacific Rim Services)
S1-16	2重吸引法によるベンゼン地下水汚染サイトの浄化	山崎将義・佐藤靖彦・今村真一郎・石渡寛之(西松建設 技術研究所)
S1-17	VOCs微生物分解に用いる有機質材の有効性評価	黒川彦彦・伊藤哲郎・河田浩史(三井住友建設)・小林珠恵・惣田豊夫(静岡理工科大学大学院)
S1-18	LED照射が炭化水素分解菌Gordonia sp. NDKY76Aに及ぼす影響	佐々木静郎・門倉伸行・土路生修三・村上順也(熊谷組)・松宮芳樹・久保幹(立命館大学生命科学部)
S1-19	微細気泡を利用した原位置浄化技術の検討(その2)	稲田ゆかり・塙隆之・土田充・田澤龍三(清水建設 エンジニアリング 事業本部 土壌環境本部)・田崎雅晴(清水建設 技術研 究所)
S1-20	油汚染土壌のオンサイト処理の検討	舟川将史・松田繁・古川靖英・奥田信康・奥田清明(竹中工務店)・笠井逸人(竹中土木)
S1-21	土壌汚染対策工における汚染拡散防止テント等の活用実態について	樋口雄一・加洲教雄・系賀浩之・伊藤浩・日笠山徹巳・大気環境測定ワーキンググループ(土壌環境センター 実態把握 調査部会)
S1-22	ダイレクトブッシュテクノロジーの世界的動向	佐藤秀之・横溝透修(ランドコンサルジュ)・山内仁・安原雅子・小林裕一(アイ・エス・ソリューション)
S1-23	土壌汚染対策工における大気環境測定に関する現状について	系賀浩之・伊藤浩・樋口雄一・加洲教雄・日笠山徹巳・大気環境測定ワーキンググループ(土壌環境センター 実態把握 調査部会)

S2		
S2-1	土壌汚染調査・対策におけるLCCO2の算出方法と位置づけ	大村啓介・神谷光昭・石井亮・土壌環境センターCO2排出量検討部会(土壌環境センター)
S2-2	廃棄物処分場覆土におけるガス成分の分散特性	濱本昌一郎・川本健・小松登志子(埼玉大学理工学研究科・埼玉大学総合研究機構環境科学研究センター)・平野貴大(埼玉大学理工学研究科)
S2-3	CRTガラスからの重金属類の溶出挙動に及ぼす土壌の影響	杉田創・井本由香利・山下勝・赤井智子・駒井武(産業技術総合研究所)・肴倉宏史(国立環境研究所)
S2-4	安定型処分場における浸透水中に含有される砒素の起源調査	岡野英樹・和田信彦(アステック東京)・小村一行(大福工業)
S2-5	インドUP州における地下水砒素汚染の現状	伊藤健一・矢野靖典・横田漢(宮崎大学国際連携センター)・瀧崎満弘・塩盛弘一郎(宮崎大学工学部)・田辺公子(宮崎大学機器分析支援部門)
S2-6	原位置不溶化処理におけるスタビライザの適用性	片岡昌裕・十朱偉清・伊藤紀与・渡辺徹(NIPPO 技術開発部 技術開発第二グループ)
S2-7	Bentonite barrier against heavy metal and acid rock drainage	Angelica Naka・ Takeshi Katsumi・ Toru Inui・ Zhenze Li・Atsushi Takai(Kyoto University)・Takehiro Ohta(Railway Technical Research Institute)
S2-8	トンネル掘削りからの砒素等重金属類含有酸性水の発生とその対策	佐藤大樹(清水建設エンジニアリング事業本部土壌環境本部)・五十嵐敬文(北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門地圏物質移動学研究室)
S2-9	MgO系材料の吸着工法への適用性	柳谷昌平・松山祐介・佐野英・守屋政彦・高野博幸(太平洋セメント)
S2-10	重金属等の溶出影響因子と迅速溶出法	浦野真弥・久保さゆり(環境資源システム総合研究所)・浦野紘平(横浜国立大学)
S2-11	土壌への六価クロム、ホウ素およびヒ素の平衡吸着量の解析	高橋ゆかり・小林剛・浦野紘平(横浜国立大学大学院環境情報研究院)・劉予宇(東北大学理学部)・浦野真弥(環境資源システム総合研究所)
S2-12	建設残土堆積場における重金属類の形態評価	増田俊介・小川泰正・須藤孝一・井上千弘(東北大学大学院 環境科学研究科)
S2-13	地下水調査における地下水濃度変動事例	鈴木圭一・小西孝明・清水章彦・安藤卓也・前田健太郎(パナソニック環境エンジニアリング)
S2-14	オゾンマイクロバブルによる地下水浄化工法について	高木一成・渡部貴史・長谷川展男(地盤環境エンジニアリング)
S2-15	ベンゼン汚染土壌・地下水に対するバイオバージングの適用事例	西川直仁・藤井治彦・石川洋二(大林組技術本部)・桐山久・安井利尚・岡嶋正志(東邦ガス生産計画部)
S2-16	塩素化エチレン類の脱塩素化促進材料の検討	伊藤雅子・高畑陽(大成建設 技術センター土木技術研究所)
S2-17	土対法規制低分子有機化合物の酸化分解に関する基礎的検討	海老原孝・瀨口高嘉・君塚健一・吉岡成康(三菱ガス化学東京研究所)
S2-18	小型攪拌式ボーリングマシンを用いた油汚染土壌の浄化工法	長野勝己・尾崎和宏・伊藤博人(アイ・エス・ソリューション)
S2-19	クロロエチレン類完全脱塩素化集積物の構築と分解特性の評価	森岡啓幸・上田紘也・山本脩二・二又裕之(静岡大学大学院工学研究科)
S2-20	多孔性炭素を用いた油汚染土壌対策技術の検討 - 油臭油膜封じ込め対策について	吉田和生・川越大樹・河目裕介・東智明(大和ハウス工業)
S2-21	東京湾表面海水中から分離した鉱物油分解菌フローラ構成菌の単離と特性	鈴木誠治・佐藤徹朗(国際環境ソリューションズ)・高安那津季・今田千秋・小林武志・濱田(佐藤)奈保子(東京海洋大学大学院)
S2-22	PCB迅速分析法開発	三村高志・高橋政行・大高学・小林孝裕(日立協成エンジニアリング 分析・試験技術部)
S2-23	特殊鉄粉によるBHCの処理	横山圭一(ジオテクス)・鎌田雅美・上原大志(DOWAエコシステム)
S2-24	複合表層構造による盛土内への降雨浸透抑制に関する基礎研究	安藤彰宣(旭化成ジオテック)・伊藤洋・門上希和夫(北九州市立大学)・大石徹(日鉄環境エンジニアリング)

S3		
S3-1	エネルギー分散蛍光X線分析法を用いた環境試料中の軽元素分析	村岡弘一・瀬川孝夫・宇高忠(テクノエクス)
S3-2	関東ロームを敷土に用いた石灰処理土からのアルカリ流出の評価	陳代文・取出伸夫(三重大学大学院生物資源学研究所)
S3-3	色彩値による岩石の重金属等溶出判定手法の研究	嶋将志・磯野陽子・今田真治(エイト日本技術開発)
S3-4	中国農用地における有害重金属の分布と農作物への移行状況の把握	石山高・王効拳・細野繁雄(埼玉県環境科学国際センター)・謝英荷・程紅艶・賈瀾(山西農業大学 資源環境学院)
S3-5	分散分析を用いた土壌汚染調査の一考察	前田健太郎・鈴木圭一・新谷剛(パナソニック環境エンジニアリング)
S3-6	重金属汚染された河川のカヤツリグサ科マツバイによるファイトレメディエーション	榎原正幸・彦田真友子(愛媛大学大学院理工学研究科)・佐野栄(愛媛大学教育学部)・世良耕一郎(岩手医科大学サイクロンセンター)
S3-7	コケ原糸体を用いた重金属含有水の処理浄化技術	本間善弘・川上智(DOWAエコシステム環境技術研究所)・井藤賀操・榎原均(理化学研究所植物科学研究センター)・中塚清次(DOWAテクノロジ-技術開発部門)
S3-8	酸化鉄系材料によるSe()処理方法の検討	土光政伸・平井恭正(石原産業)
S3-9	鉄粉による重金属浄化の検討	古田智之・吉川英一郎(神戸製鋼所)
S3-10	フェロシアン分解菌の単離・同定及びシアン汚染浄化の適用性評価	河合達司・河野麻衣子・川端淳一(鹿島建設 技術研究所)
S3-11	湿潤乾燥サイクルの環境模擬条件において、土壌溶出試験濃度に及ぼす粒子状物質の影響	馬寅・劉志鵬・劉露・松井康人・中山亜紀・米田稔(京都大学工学研究科)
S3-12	土壌中におけるカドミウムの存在形態とファイトレメディエーションの検討	黒澤典明(清水建設)・小林勝一郎(筑波大学生命環境科学研究所)
S3-13	微生物によるクロロエチレン類汚染浄化の分類と制限要因	張銘・竹内美緒・駒井武(産業技術総合研究所)・吉川美穂(ケミカルグラウト)
S3-14	嫌気ベンゼン分解菌DN11株を用いる石炭ガス製造工場跡地の浄化実証試験	高畑陽・太田綾子・片山美津瑠・伊藤豊(大成建設)・笠井由紀(北里大学)・桐山久(東邦ガス)
S3-15	Dehalococcoides属細菌を利用したバイオオーグメンテーションの適用事例	奥津徳也・田村渉・石田浩昭・上野俊洋・飯泉太郎(栗田工業)
S3-16	VOCs汚染地盤の原位置微生物浄化における微生物環境変化の把握	四本瑞世・緒方浩基・千野裕之(大林組)
S3-17	好気条件下における栄養塩を用いたDCM・ベンゼンの微生物分解	晴山渉・日山元進・チナルグリ イミティ・中澤廣(岩手大学工学部)・山口重徳・シュリハリ チャンドラガトギ(エコサイクル)
S3-18	特殊気散ノズルを用いたVOC汚染水浄化装置・大容量装置の開発と実施事例	森岡錦也(村本建設)・上田信二(真柄建設)・堤則男(松村組)・保立尚人(馬淵建設)・大岩忠男(ナガオカ)・原田宏泰(ベストエンジニアリング)
S3-19	ライフサイクルアセスメントを使った"持続可能な浄化(Sustainable Remediation)"の実践	Richard L.Raymond(Terra Systems, Inc)・茅野徹(米国Pacific Rim Services社)
S3-20	油汚染の原位置浄化事例:希釈過酸化水素水を用いたバイオスティミュレーション	畔津聖・宮城盛・安原雅子・草場周作(アイ・エス・ソリューション)
S3-21	地下水油分回収装置の回収特性に関する基礎試験	田熊康秀・有江勇・永田公俊・斎藤康弘(環境テクノ)
S3-22	土壌汚染状況調査における調査地点設定支援システムの開発	岡本修(茨城工業高等専門学校)・三浦光通・高橋徹(環境研究センター)・広瀬篤(デジメイト)
S3-23	中国の地下水問題:修復と涵養	章真怡(東北大学・清華大学)・趙(王旋)・李广賀(清華大学)・井上千弘(東北大学)

6月17日(金)

S4発表時間(9:15~10:30) S5発表時間(13:10~14:25) S6発表時間(15:30~16:48)
特別講演 (11:35~12:10)

S4		
S4-1	地中CO2濃度リアルタイム測定に関する基礎実験	大川清和・兵道英男(九州テクニサーチ)・伊藤洋(北九州市立大学)・又吉康治・平島公生(松尾設計)
S4-2	酸性電解水による汚染土壌からの鉛溶出特性	井本由香利・張銘・原淳子・星野美保子・駒井武(産業技術総合研究所)
S4-3	Pb含有土壌へ供試した植物の吸収能および生育反応に関する実験	菅野裕一・浦井史郎・森永茂生・飯島健太郎(桐蔭横浜大学)・横塚享・内藤敏(熊谷組)
S4-4	フェライト処理および磁気分離を用いた鉛汚染土壌浄化技術の検討	泉澤洋一・藤田豊彦・中野圭輔(竹中土木)・奥田信康(竹中工務店)
S4-5	浄化材を用いたふっ素・ほう素地下水汚染対策技術の検討	大谷崇・樋口雄一・根岸昌範・深澤道子・岩崎広江・小松寛(大成建設)
S4-6	酸化マグネシウム系材料を用いた高濃度ふっ素汚染土壌に対する固化・不溶化処理に関する基礎的検討	大山将・松久裕之(鴻池組)
S4-7	ベトナム・ハノイにおける砒素含有地下水浄化パイロット試験	藤川陽子(京都大)・菅原正孝・岩崎元・濱崎竜英(大阪産業大)・Phan Do Hung(ベトナム国立環境技術研究所)
S4-8	重金属等の簡易迅速分析での妨害影響と適用事例	宇野恵・久保さゆり・浦野真弥(環境資源システム総合研究所)・浦野純平(横浜国立大学)
S4-9	土壌及び吸着・不溶化材料における鉱物と重金属類の相互作用について	伊藤健一(宮崎大学国際連携センター・日本学術振興会 鉱物新活用第111委員会)・和田信一郎(九州大学大学院農学研究院・日本学術振興会 鉱物新活用第111委員会)
S4-10	生物分解処理を用いたVOC汚染地下水の流出防止技術(第三報)	竹崎聡・西田憲司・峠和男(大林組 エンジニアリング本部)
S4-11	揮発性有機塩素化合物分解デハロコクイデス集積培養系の構築とゲノム解析	養王田正文(東京農工大学・PaGE Science)・北嶋瑞樹(東京農工大学)・岩本めぐみ・田村紀義(PaGE Science)・塚原正俊(トリビカルテクニセンター)・矢木修身(日本大学)
S4-12	地下水におけるDehalococoides属細菌の生息確率と生息条件	上野俊洋・奥津徳也・榎本幹司・石田浩昭(栗田工業)
S4-13	ベンゼン汚染土壌の原位置洗浄に関する検討	向井一洋・古川靖英・奥田信康(竹中工務店)・大村啓介(竹中土木)
S4-14	嫌気性バイオレメディエーションによるVOCs汚染地下水の浄化事例	松浦健一・山野賢一・飯塚麻美子(DOWAエコシステム)
S4-15	大規模不法投棄サイトにおけるVOCs土壌・地下水汚染の浄化対策事例	増淵淳・高橋照人(ライト工業・東興ジオテック特定企業共同体)・川本克也(国立環境研究所)・谷藤長利・菊池恭志(岩手県環境生活部)・椎根大(AGCエンジニアリング)
S4-16	Bacterial Community Dynamics during Preferential Degradation of Aromatic Hydrocarbons in Mineral Oil by a Microbial Consortium (鉱物油中の芳香族炭化水素を優先的に分解する微生物コンソーシアムにおける群集動態解析)	Hernando Bacosa・Koichi Suto・Chihiro Inoue(Graduate School of Environmental Studies, Tohoku University)
S4-17	土壌洗浄・揚水工法による油分汚染対策	上村宏允・長野勝巳(アイ・エス・ソリューション)
S4-18	ファイトレメディエーションによる工場跡地油汚染土壌浄化事例の報告	海見悦子・鎌田茂樹・川北護一(中外テクノス)・玉置雅彦(明治大学農学部)・岸正博・山崎直人(AGCエンジニアリング)
S4-19	原位置微生物動態データに基づく有機物汚染土壌修復速度の予測方法	宋徳君(基礎地盤コンサルタンツ)・片山新太(名古屋大学エコトピア科学研究所)
S4-20	多孔性炭素を用いた油汚染土壌対策技術の検討 バイオレメディエーションによる浄化手法の検討	川越大樹・河目裕介・吉田和生・東智明(大和ハウス工業)・久保田謙三・久保幹(立命館大学生命科学部)
S4-21	ダイオキシン類汚染土壌の汚染分布特性と化合物濃度・毒性等量の推定	毛利光男・保坂幸一・田中仁志・岩淵雅和(清水建設エンジニアリング事業本部土壌環境本部)
S4-22	マイクロ波抽出による土壌中有機汚染化学物質の迅速分析法	宮脇崇・安武大輔・黒川陽一(福岡県保健環境研究所)
S4-23	透過反応壁による複合地下水汚染対策について	山野賢一・菊地達也(DOWAエコシステム)
S4-24	市町村レベルにおける土壌汚染に起因する社会・経済的な影響の評価の試み	保高徹生(国際環境ソリューションズ(現・産業総合研究所))
S4-25	化学品による土壌汚染とその管理対策への提言	長谷恵美子(住化分析センター・明治大学大学院理工学研究科)・大悟法弘充(住化分析センター)・北野大(明治大学大学院理工学研究科)・川辺能成・駒井武(産業技術総合研究所)

S5		
S5-1	土壌中重金属類の溶出特性とそれに基づく(自然由来の)土壌汚染の分類	李弘吉・河村清史(埼玉大学大学院理工学研究科)・石山高・八戸昭一・濱元栄起・白石英孝(埼玉県環境科学国際センター)
S5-2	汚染土壌中での有害イオンの拡散速度の測定と解析	大橋優子・沼野浩祐(応用地質)・亀屋隆志・小林剛(横浜国立大学大学院環境情報研究院)
S5-3	鉛等の土壌への吸着・脱離機構の解析	小林剛・高橋ゆかり・佐藤全倫・浦野純平(横浜国立大学大学院環境情報研究院)・劉予宇(東北大学理学部)・浦野真弥(環境資源システム総合研究所)
S5-4	揚水・注水の繰り返しによる重金属汚染地盤の原位浄化(第3報)	佐藤祐輔・西田憲司・三浦俊彦・舛和男(大林組)
S5-5	地下水影響リスクと土壌溶出の関連 - 土壌溶出試験とカラム通水試験の結果比較報告 -	下村卓矢・渡邊亮栄・川上智(DOWAエコシステム)・吉村雅仁(エコシステム花岡)
S5-6	地下水汚染の拡大防止と事例	馬場直紀・青木陽士・高坂信章・田澤龍三(清水建設)
S5-7	重金属含有土壌の植物体への吸収能と生育反応に関する実験	土路生修三・横塚享・村上順也(熊谷組)・菅野裕一・横山和憲・森永茂生(桐蔭横浜大学)
S5-8	蛍光線分析装置による土壌溶出量・含有量の迅速分析と自然由来重金属判定法	熱田真一・福田静枝・糸永眞吾(大成基礎設計)
S5-9	CRTガラスからの元素溶出挙動 定常流条件下における溶媒pHの影響	井本由香利・杉田創・山下勝・赤井智子・駒井武(産業技術総合研究所)・肴倉宏史(国立環境研究所)
S5-10	難透水層を含むVOCs汚染地盤におけるDehalococoides属細菌の生息判別指標の検討	吉川美穂(ケミカルグラウト)・竹内美緒・張 銘・駒井武(産業技術総合研究所)
S5-11	大規模不法投棄サイトにおけるバイオレメディエーション	椎根大(AGCエンジニアリング)・高橋照人・増淵淳(ライト工業・東興ジオテック特定共同企業体)・川本克也(国立環境研究所)・谷藤長利・菊池恭志(岩手県環境生活部)
S5-12	改良過硫酸法による中性領域での地下水浄化技術	野本 岳志・江口 正浩(オルガノ)・田熊 康秀・阿部 直人(環境テクノ)
S5-13	岩手青森県境不法投棄現場における揮発性有機塩素化合物の微生物分解促進効果	開徳憲史・江種伸之・松本慧・平田健正(和歌山大学)・菊池恭志(岩手県)・川本克也(国立環境研究所)
S5-14	バイオスティミュレーションサイトにおける微生物群集構造解析結果	佐藤徹朗・鈴木誠治(国際環境ソリューションズ)
S5-15	ベンゼン汚染地下水の注水バイオスパーミング工法による浄化対策(その1)	須藤泰幸・有山元茂(大成建設 環境本部 土壌・環境事業部)・桐山久・岡嶋正志(東邦ガス 生産計画部)・高畑陽(大成建設 技術センター)・池上和広(大成建設 名古屋支店)
S5-16	嫌気性細菌群によるトリクロロエチレン脱塩素反応におけるメタン生成細菌の影響	伊勢孝太郎・須藤孝一・井上千弘(東北大院・環境科学研究科)・山口重徳・シュリハリ・チャンドラガトギ(エコサイクル)
S5-17	間隙内二液反応発泡による機械油汚染地盤浄化技術の開発	佐野豊生(大同大学院工学研究科)・櫻橋秀行(大同大学工学部)
S5-18	油含有土壌のバイオレメディエーション促進方法について(その2)	大橋貴志・二川往昌・関野英男・戸成博・柳瀬智・渡辺徹(NIPPPO)
S5-19	油汚染土壌のバイオフィル実験	村上順也・門倉伸行・佐々木静郎・土路生修三(熊谷組)・久保幹・松宮芳樹(立命館大学生命科学部)
S5-20	バイオフィル工法によるエステル類含有土壌浄化の温度依存性評価と大規模実工適用	河野麻衣子・河合達司・川端淳一(鹿島建設)・桐山久・岡嶋正志(東邦ガス)
S5-21	アジアにおける事例: 原位置化学的酸化(ISCO) & 地上での化学的酸化(ESCO) ラボ試験・現場パイロット試験の経過報告	Richard T. Cartwright(MECx・LC・U.S.A.)・茅野徹(米国Pacific Rim Services)
S5-22	大規模不法投棄現場東側の対策事業が水質に及ぼす影響	嶋田尚哉・米澤彩子・朝田茜・菅原由香・立石貴浩(岩手大学農学部)
S5-23	好気性バイオレメディエーションにおける低濃度アセチレンガスバイオスパーミングによる硝化抑制の検討	榎本幹司・上野俊洋(栗田工業)
S5-24	砂充填カラム内でのフミン酸吸着カオリナイト粒子の剥離に対する粒子捕捉状態の影響	白鳥克哉(静岡県農林技術研究所茶業研究センター)・足立泰久(筑波大学大学院生命環境科学研究科)
S5-25	製鋼スラグ利用に関する溶出傾向把握試験方法の検討	中村謙吾・米田稔・松井康人・中山亜紀(京都大学工学研究科)

S6		
S6-1	三重県における土壤中重金属の自然・人為由来の判別に関する一考察	新家淳治・秋永克三・吉岡理・山口哲夫(三重県保健環境研究所)・榎瀬敦史・大熊和行(三重県下水道公社)
S6-2	自然由来重金属を含有する岩石の溶出挙動に及ぼす試験法の影響	片山真理子(京都大学大学院工学研究科修士課程)・弘田実俊(京都大学工学部)・乾徹・勝見武・高井敦史(京都大学大学院地球環境学舎)
S6-3	蛍光X線による簡易分析の精度とその適用	張銘・原淳子・井本由香利・駒井武(産業技術総合研究所)・長首哲夫・大田昌昭(島津製作所)
S6-4	降雨浸透過程におけるロックワール系吸着剤の重金属移行抑制効果	○大石徹・鈴木和義(日鉄環境エンジニアリング)・伊藤洋・門上希和夫(北九州市立大学)
S6-5	水銀汚染土壌に対する洗浄処理について	早澤敬一・友口勝(DOWAエコシステムジオテック事業部)
S6-6	シアン汚染浄化手法に関する基礎的検討 その2	吉岡成康・瀧口高嘉・君塚健一・海老原孝(三菱ガス化学東京研究所)
S6-7	中性型重金属不溶化材の不溶性性能に関する基礎的検討	松山祐介・柳谷昌平・佐野英・守屋政彦・高野博幸(太平洋セメント)
S6-8	重金属模擬汚染土壌の作製及び酸化鉄系材料を用いた不溶化に関する検討	平井恭正・今村敏・土光政伸(石原産業)
S6-9	チアカリックスアレーン抽出/配位子置換誘導体化/KD-HPLC分離検出による土壌中Cd, Pb溶出試験の高性能化	壹岐伸彦・狩野恵次・星野仁(東北大学大学院環境科学研究科)
S6-10	有用微生物を利用した石炭灰からの六価クロム抑制効果	橋本大雅(九州大学大学院工学部)・安福規之・大塚聖・小林泰三・C.Edward.Raja(九州大学工学研究院)
S6-11	VOCs汚染地下水の揮発性バイオレメディエーションによる浄化事例 - モニタリング結果からの考察 -	田村涉・大口誠嗣・奥津徳也・飯泉太郎・上野俊洋・石田浩昭(栗田工業株式会社)
S6-12	土壌由来嫌気集積培養系によるベンゼン及びトリクロロエレンの同時生分解	高橋惇太・栗栖太・古米弘明(東京大学大学院工学系研究科)
S6-13	廃棄物不法投棄岩手県側サイトにおけるVOC複合汚染土壌の減圧ガス吸引法による浄化実証試験	尾崎哲二・高橋裕幸・高橋慶吉・木橋剛(アサヒテック)・岡野英樹・片桐章(アステック東京)
S6-14	バイオスティミュレーション法における難透水層への薬液浸透性について	安藤卓也・鈴木圭一・村澤浩一郎(バナソニック環境エンジニアリング)
S6-15	鉄粉の耐久性評価に関する実験的検討	岩崎広江・根岸昌範・森夕梨子・樋口雄一・小松寛(大成建設)
S6-16	もらい汚染に関する調査結果から見えるその実態と傾向	石山陽一・木下秀昭・木下牧・中瀬貴大・藪中健一(ランドソリューション)
S6-17	原位置洗浄における界面活性剤含有排水の微生物分解に関する基礎的研究	岡田正明・磯村涉・塩尻大輔・野口俊太郎・近藤敏仁(フジタ)・勝俣千秋(ニチユ・テック)
S6-18	ダイレクトブッシュテクノロジーによる原位置浄化施行のモニタリング	小林裕一・安原雅子・山内仁(アイ・エス・ソリューション)・佐藤秀之(ランドコンシェルジュ)
S6-19	注入タイプのバイオオーグメンテーションによる油汚染対策施工事例	虫明晋哉・伊藤浩・柴野一則(東急建設)
S6-20	油汚染調査・対策における油臭判定の定量化のための検討(その2)	中島誠・松下孝・穴戸文輔(土壌環境センター)・重岡久美子・石井進・岩崎好陽(におい・かおり環境協会)
S6-21	バイル方式加熱脱着・分解法(PTD法)によるダイオキシン類汚染土壌の浄化 II	依一生・ブラーツ初枝(日本シーガテック)・小寺秀則(NPO法人環境技術支援ネットワーク)・伊藤洋(北九州市立大学)
S6-22	東京都北区ダイオキシン汚染土壌に関するリスクコミュニケーション	藤長愛一郎(大阪府立工業高等専門学校)・村山留美子(京都大学)・内山麻雄(レイ・バースクール医学研究センター)・岸川洋紀(武庫川女子大学)・中畝穂子(新潟大学)
S6-23	多摩丘陵の親水施設	渡辺正子(環境技術士・環境計量士)
S6-24	簡易型GPSを用いた汚染土壌の運搬管理事例	小山真樹(地盤環境エンジニアリング)・横溝英雄(リサイクルワン)
S6-25	ミニ蒸留ユニットを用いた蒸留によるシアンの土壌含有量試験	尾崎成子・中村栄子(横浜国立大学大学院環境情報研究院)
S6-26	土壌汚染の調査・対策情報の一元管理システムの実用化	佐々木哲男・日笠山徹己・岡本英晴・峠和男(大林組)

特別講演プログラム

6月16日（木）

特別講演 1

「アジアの地下水問題とアジア太平洋地下水知識ハブの活動」

（財）地球環境戦略研究機関 淡水サブプロジェクト

淡水サブグループ ディレクター

片岡 八束 氏

特別講演 2

「東日本大震災における災害廃棄物－廃棄物資源循環学会の取り組み－」

北海道大学大学院工学研究院 教授

松藤 敏彦 氏

6月17日（金）

特別講演 3

「新規物質による土壌/地下水汚染：1,4-ジオキサンを中心として」

東京農工大学大学院工学研究院 教授

細見 正明 氏

併設企業展

展示場所 1階ホワイエ 汚染土壌処理施設		
ブース番号	会社名	展示内容
C1-1	三菱マテリアル株式会社	・「セメント工場での汚染土壌処理」(パネル展示) ・「セメント工場での廃棄物処理」(パネル展示)
C1-2	”US Remediation Partners” 米国Terra Systems社, 米国MECx社, 米国Pacific Rim Services社	乳化大豆油による分解技術(Sustainable Remediation Technology)、廉価なデハロ菌分析、加圧式粘土層薬剤注入技術、化学的酸化分解技術(活性化過硫酸塩)
C1-3	仙台環境開発株式会社	「管理型最終処分場」「高度水処理施設」「汚染土壌の調査から最終処分まで」
C1-4	株式会社リフレックス	「PCB・DXN's汚染土壌溶融処理技術の紹介」
C1-5	清水建設株式会社	・「ダイオキシン類汚染土壌洗浄プラント事業所」のパネル ・洗浄プラント紹介DVDの再生
C1-6	AGCエンジニアリング株式会社	・STセンター(土壌処理センター)紹介及びパンフレット配布
C1-7	DOWAエコシステム株式会社	①災害廃棄物及び混合汚染土壌の一貫処理体制紹介 ②中国での汚染土壌処理会社「蘇州同和環保工程有限公司」の設立について ③一般社団法人 日本汚染土壌処理協会への加入について
C1-8	関電ジオレ株式会社	「汚染土壌処理システム」概要説明パネル、DVDによるプラント設備をはじめ当社紹介
展示場所 2階ホール 簡易分析・調査機材・安全衛生機資材		
ブース番号	会社名	展示内容
C2-1	株式会社共立理化学研究所	パックテスト鉛セット、新製品「パックテスト・ズーム マンガン」、 土壌油分検出セット、パックテスト、デジタルパックテスト等
C2-2	大起理化工業株式会社	・土壌CO2計測装置、超小型水中ポンプ、GISソフト等
C2-3	株式会社テクノエックス	1. 蛍光X線分析装置 FD-02 2. 重金属・塩素検査装置FD-01 (Soil/Cl) 3. 付属品・消耗品 4. アプリケーションポスター 5. その他分析・計測装置
C2-4	株式会社重松製作所	労働安全衛生保護具、電動ファン付呼吸用保護具、防毒マスク、防じんマスク、化学防護服、マスクフィッティングテスター
C2-5	柴田科学株式会社	・土壌中炭化水素簡易分析器PetroFLAGなど